

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 大垣養老高等学校 学校運営協議会 (第1回)

2 開催日時 令和8年6月17日(水) 14:00~15:00

3 開催場所 大垣養老高等学校 会議室

4 参加者 委員 浅野 三恵子 地域の住民
西脇 泰一 特別養護老人ホーム「白鶴荘」施設長
江口 美智子 女性農業経営アドバイザー
宇納 光好 藤井ハウス産業(株)総務部長

学校側 西脇 勝己 校長
川上 悦子 事務部長
野崎 孝明 教頭
小野 卓也 教頭
高崎 博之 教務主任
水谷 孝彦 進路指導主事
大野 宏 総合学科部長
大石 真一 農場長
桂川 法生 寮務部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校運営の基本方針等について

- ・教育目標と学校運営方針
- ・教育指導の重点及び学校経営計画
- ・学校組織編制(校務分掌、HR担任等)
- ・年間行事予定等

(2) 学校の近況について

- ・総合学科、農業科の取組み
- ・学校からの情報発信等

(3) 意見交流

意見1：インターンシップで来た生徒が、挨拶や返事だけでなく、取組む姿勢もよかった。普段の教職員の指導が浸透している。

意見2：教職員の姿を生徒は見ている。チームワークよくやることができたら、生徒にも想いが伝わるはず。

意見3：授業の講師として縁があった本校の卒業生が、大学に進学し、実習で戻ってきてくれて、頑張っている。

意見4：自分の子が保健室を利用したときに、利用者が多かったと聞いている。利用者が減ってきているということは、心が満たされている（学校が楽しいと感じる）生徒が増えてきたということではないか。

意見5：制服の着こなしの指導もしっかりしてほしい。

意見6：情報発信については現代ならではの、いろいろな場面で本校生徒が活躍している姿を見ることができてうれしい。

意見7：本校で学んだことを活かして就職する生徒が増えることを期待する。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の教育指導の重点及び学校経営計画について承認が得られた。

意見交流では、本校の教職員の教育・指導に関して、成果が表れていると好意的な意見をいただいた一方で、さらなる指導の強化を求める意見もいただいた。

各委員からの意見を聞き、改めて地域の学校に対する期待を感じた。さらに魅力ある学校づくりを推進しながら、総合的な力を身につけさせ、地域に貢献できる生徒を育てていきたい。